

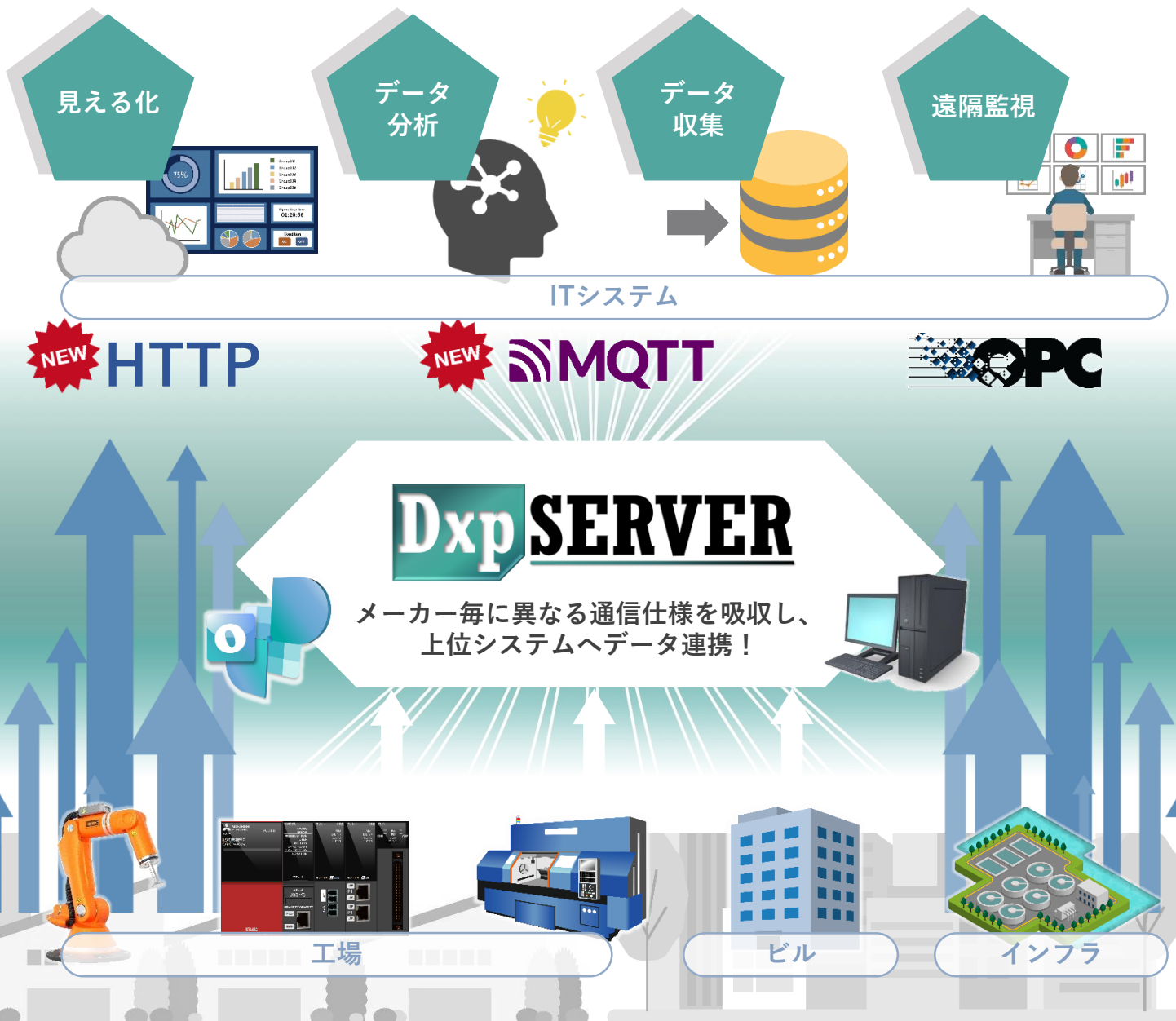
産業用データ連携プラットフォーム

デバイスエクスプローラ[®] OPCサーバー



DeviceXPlorer[®]
OPC Server

産業用データ連携プラットフォーム デバイスエクスプローラ® OPCサーバー Ver.7



デバイスエクスプローラ® OPCサーバー Ver.7のメリット



豊富な上位連携機能を搭載。（OPC、MQTT、HTTP、水道標準プラットフォーム）
オンプレはもちろん、クラウドシステムとも連携が可能！



400シリーズ/100メーカーの制御機器・計測機器との通信機能を搭載。
様々なメーカーの機器が混在していても、一元的に管理が可能！



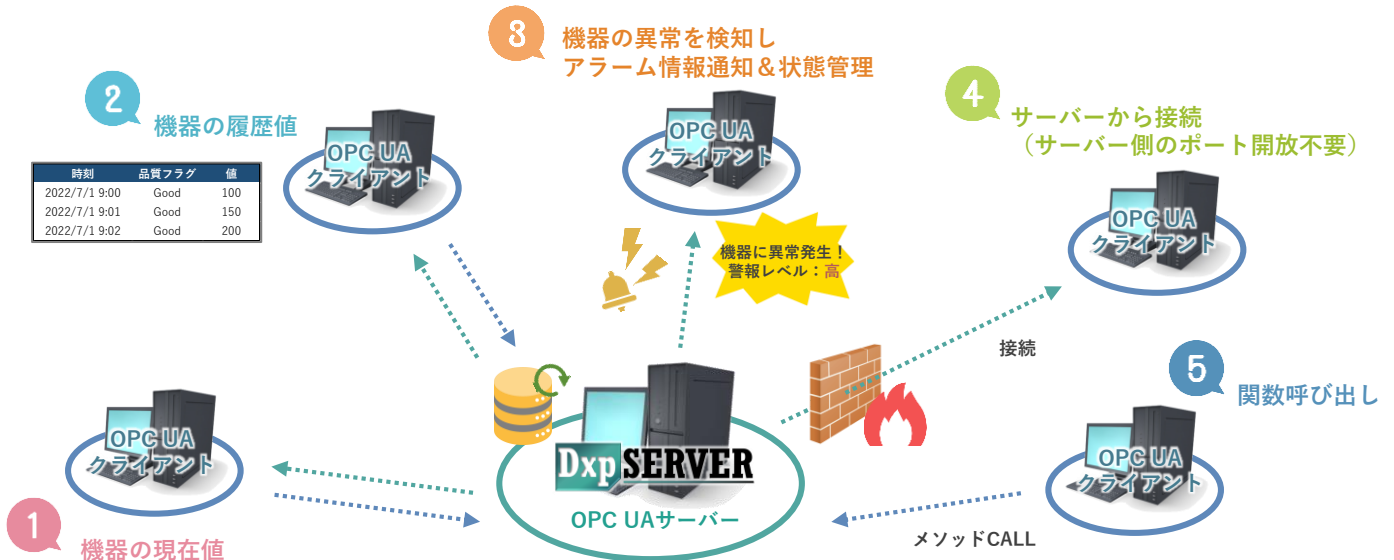
ホットコンフィグレーション機能を搭載。
システムを止めることなく画面上から簡単に設定変更が可能！

豊富な上位連携（OPC、MQTT、HTTP、水道標準プラットフォーム）

●標準プロトコル「OPC UA」に対応！

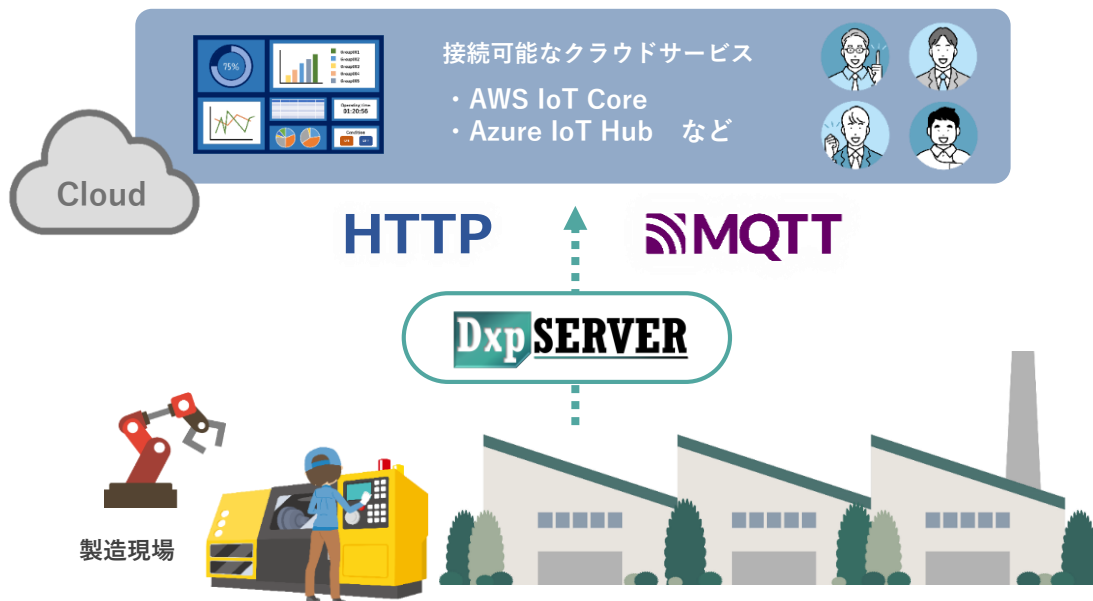
産業分野の業界標準プロトコルであるOPC UAに対応。様々なデータが扱えます。

- 1 Data Access (現在値)
- 2 Historical Access (履歴値)
- 3 Alarm&Condition (アラーム通知)
- 4 Reverse Connect (サーバーから接続)
- 5 Method (関数呼び出し)



●クラウド連携に対応！（MQTT/HTTP）

クラウドサービスで利用される汎用的な通信プロトコルであるMQTT、HTTPに対応。



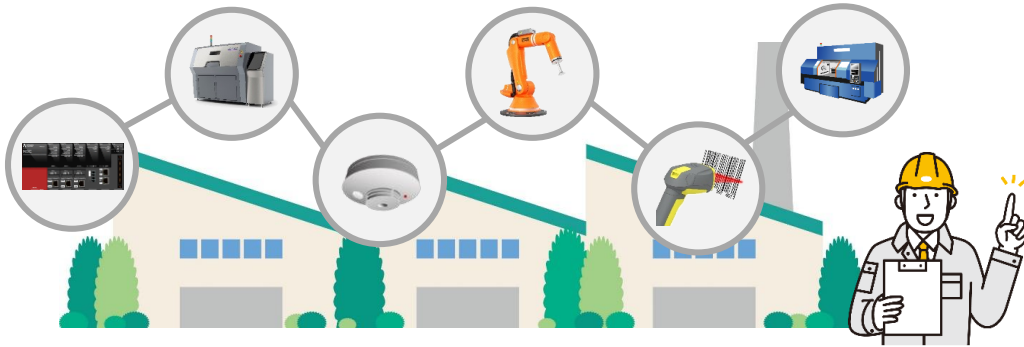
●水道情報活用システムに対応！

水道事業におけるIoT活用のデータ基盤である水道標準プラットフォームとの連携機能を搭載。既存の広域向けアプリケーション資産を活用し、水道情報活用システム（水道CPS）に対応可能。



豊富な接続性

PLCやロボット、加工機など400シリーズ/100メーカーの機器と接続が可能。
Modbus/TCPやBACnetなどの汎用プロトコルにも対応してるほか、
OPCクライアントとして他社OPCサーバーとデータを共有することも可能。



対応機種の一覧は
以下WEBサイトをチェック！



<https://www.faweb.net/product/opc/plc/supportlist>

簡単設定

画面上で簡単に設定変更が可能。例えば、機器からのデータ取得設定は以下の3ステップ。

1 ポート設定

IPアドレス、
ポート番号など

2 デバイス設定

詳細な機種
の選択など

3 タグ設定

デバイス番号、
データ型など

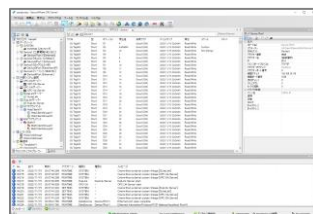
YouTubeチャンネルで
設定方法を解説中！



<https://www.youtube.com/@faweb>

24時間連続操業システム対応

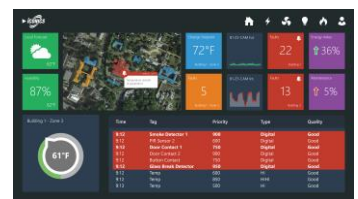
ホットコンフィグレーション機能を搭載しており、動的に通信パラメータを変更可能。
制御機器との通信を停止する必要がないため、連続稼働が必要なシステムにも最適。



DxpSERVER



通信したまま
設定を変更！



SCADAなど

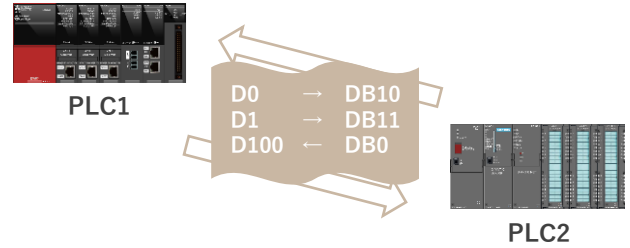
多言語対応

表示言語の切り替えが可能。
対応言語：日本語、英語、韓国語、
中国語（簡体字/繁体字）



データブリッジ

転送元と転送先のタグを選択するだけで、
異なるメーカーの機器同士でデータ交換が可能。



スクリプト

インタプリタ言語「Lua」を搭載。周期実行・イベント駆動するロジックを自由に組み込み可能。
例：ファイル出力・トレース等

```
2 -- Check the open result
3 if (f == null) then
4     Dxp.LogErrorMessage("File Open Error (" .. msg .. ")");
5     return;
6 end
7
8 -- Make CSV
9 local text = ""
10 text = text .. Dxp.GetCurrentTime()..Format();
11 text = text .. "," .. @t1("Tag001")..ToStringValue();
12 text = text .. "," .. @t1("Tag002")..ToStringValue();
13 text = text .. "," .. @t1("Tag003")..ToStringValue();
14
15 -- Write to file
16 fwrite(text .. ".csv");
17
18 -- Close the file
19 fclose();
20
21 -- Dump log
22 Dxp.LogMessage(text);
23
```

データをCSV出力するためのLuaスクリプト

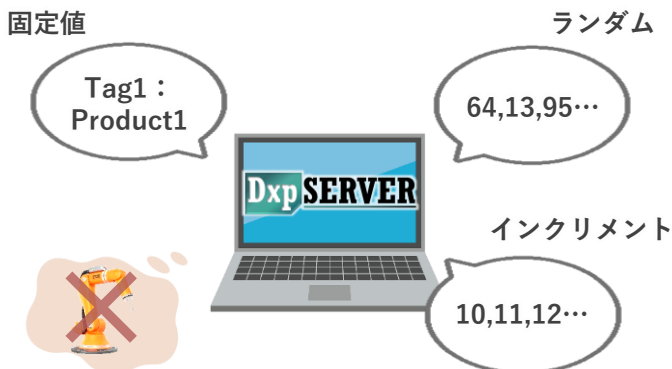
定周期実行 特定のタグのON中など



データをCSV出力

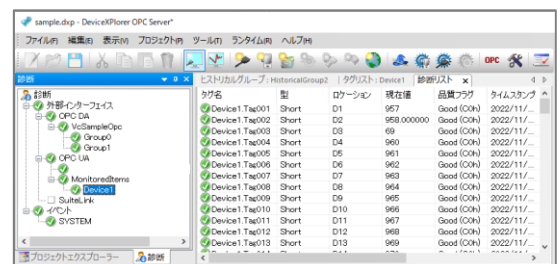
シミュレーション機能

タグの値を疑似的に変化させる
シミュレーション機能を搭載。
実機がなくてもシステムのデバッグが可能。



診断機能

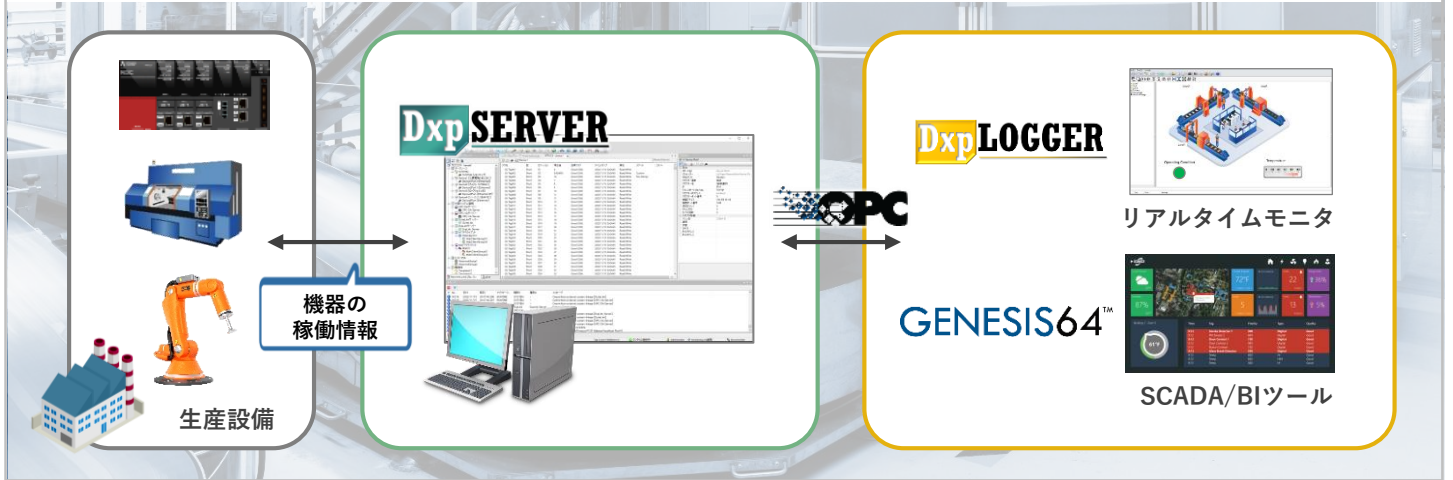
機器との接続状態やシステムとの通信状態を
リアルタイムに確認可能。



活用事例

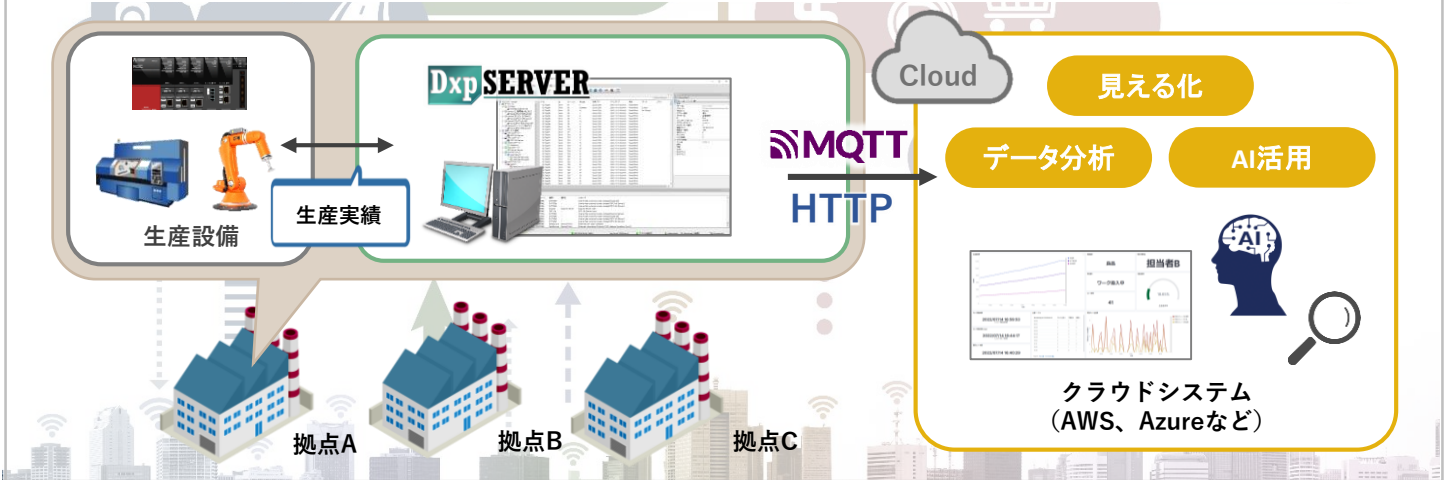
設備監視

- ・ OPC通信に対応したSCADAパッケージやBIツールと組み合わせて設備の見える化を実現
- ・ 現場機器の稼働状況をリアルタイムに把握。異常発生時も即座に検知



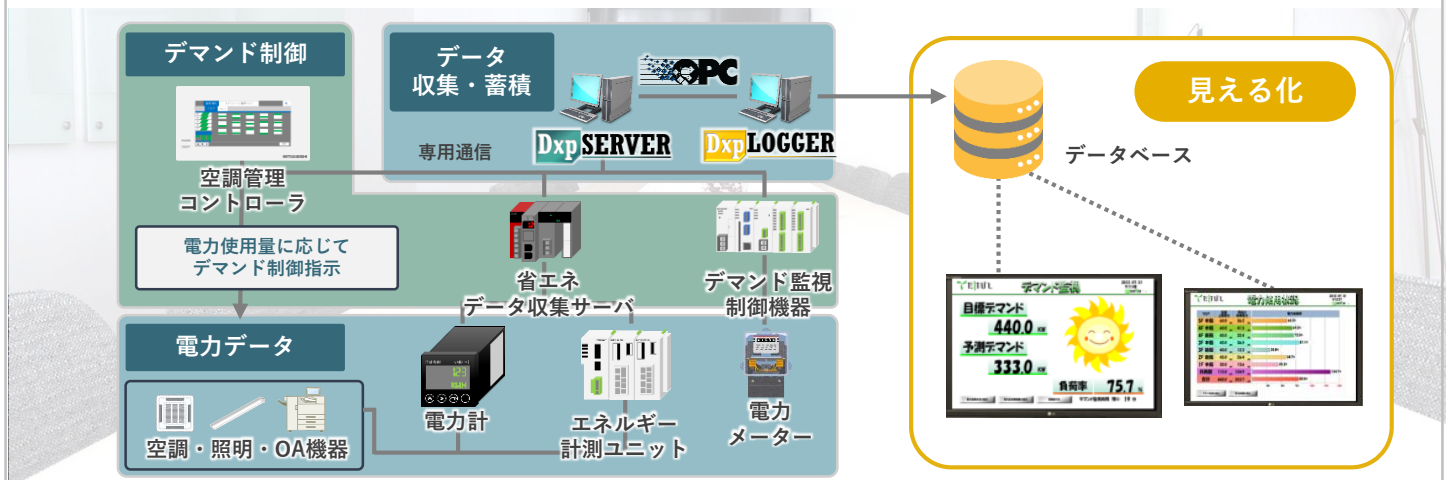
クラウド連携

- ・ 生産設備のデータをMQTT/HTTPに変換し、クラウドシステムへのデータ連携を実現
- ・ データをクラウド上に集約することで、拠点を跨いで一元管理が可能



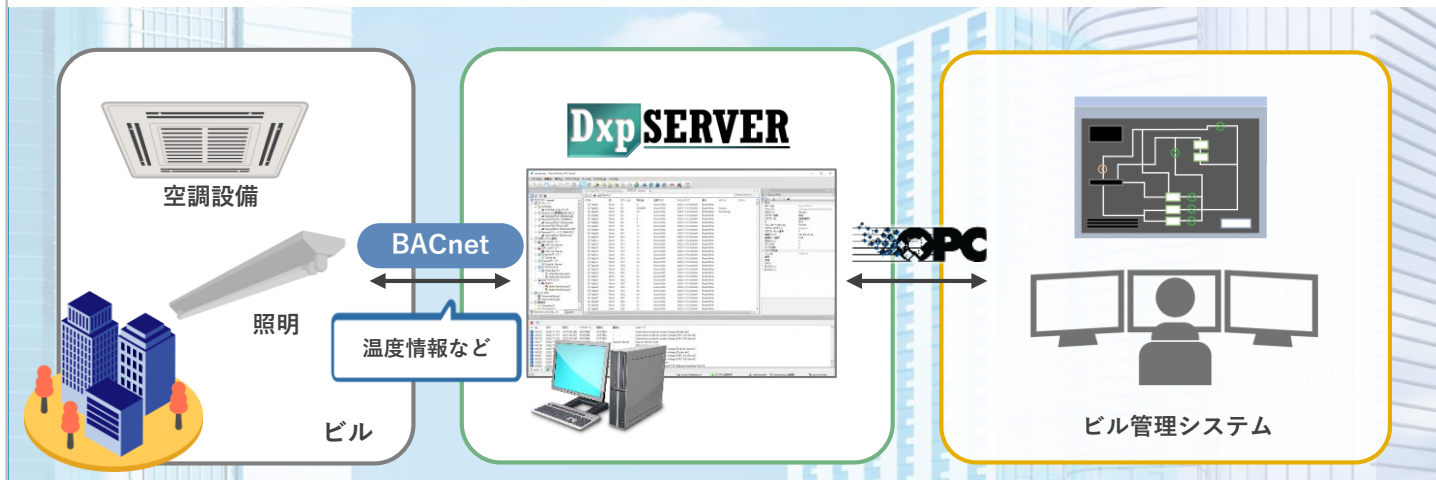
電力見える化

- ・ オフィスやビルの電力使用量をリアルタイムに見える化するシステムを実現
- ・ データ収集ソフトウェア「デバイスエクスプローラ® データロガー」を組み合わせ、データベースへ蓄積



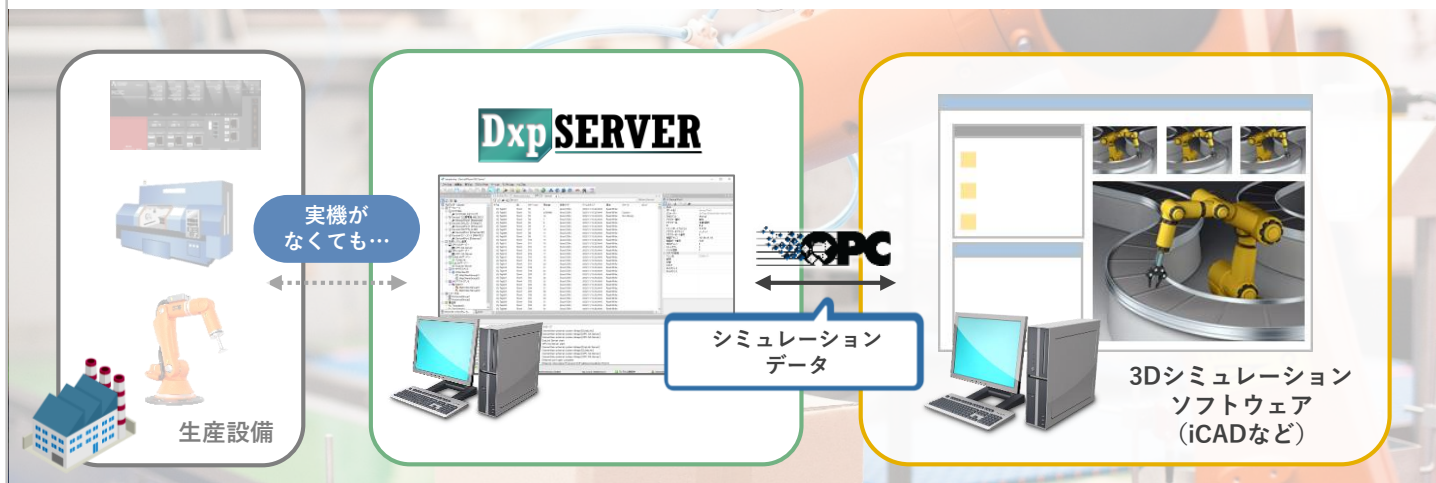
ビル管理

- ・ビルオートメーション分野の標準規格であるBACnetでの設備連携を実現
- ・空調や照明等の状態監視が可能。制御スケジューリング機能にも対応



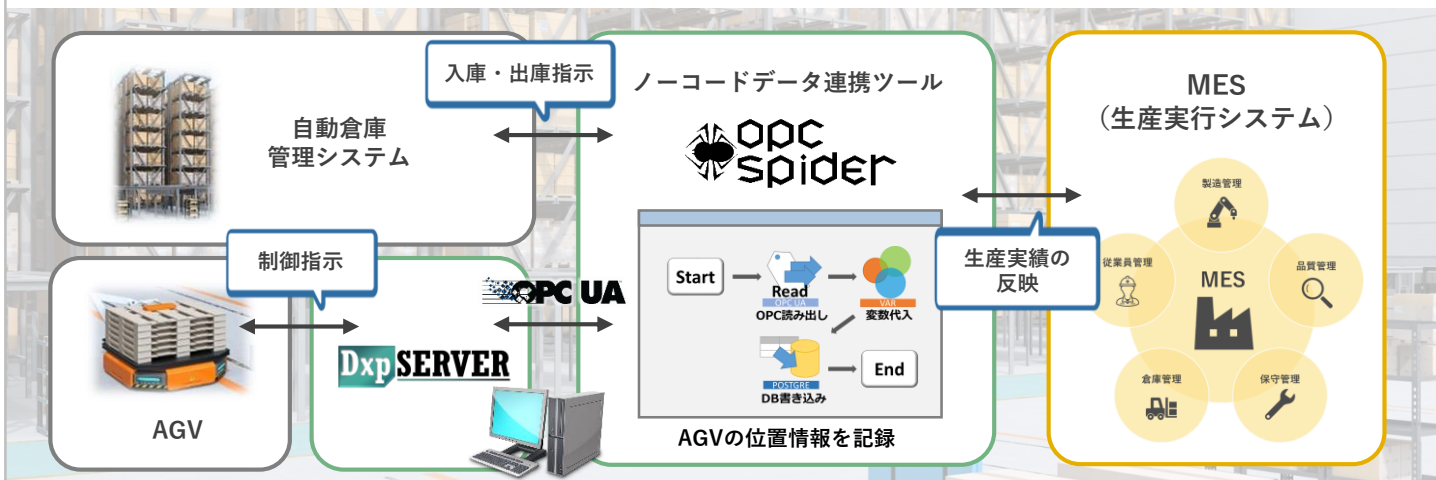
3Dシミュレーション

- ・生産設備と3DシミュレーションソフトをOPCで連携
- ・実稼働前の干渉チェックや動作シミュレーション、問題発生時の再現シミュレートなどが可能



在庫管理

- ・AGVと自動倉庫、MESシステムの連携を実現
- ・生産計画に基づいてAGVを制御し、自動倉庫に入庫・出庫の指示、生産実績の在庫管理システムへの反映を自動化



項目	内容	
動作OS	Windows 11(21H2) Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSC Windows 10(1809/1903/1909/2004/20H2/21H2)*1 Windows Server 2022/2019/2016/2012(R2)	
アプリケーションタイプ*2	32ビットアプリケーション(Win32/x86)、64ビットアプリケーション(Win64/x64)	
ディスク容量	1GB以上	
メモリ容量	1GB以上	
フレームワーク	.NET Framework 3.5 (32ビット版のみ)	
ライセンス	インストールするPC毎に1ライセンス必要 (OPCクライアント接続数には依存しません)	
プロテクション	シリアル番号とソフトウェアキーまたはハードウェアキーによるライセンス保護	
Windowsサービス起動	可能	
最大PLC接続台数*3	255台	
最大タグ点数	無制限	
外部システム連携対応プロトコル	OPC UA1.04、OPC DA3.0/2.05A、OPC AE1.10、SuiteLink*2、DxpLink、HTTP*4、MQTT*4、Modbus/TCPサーバー*5	
シミュレーションモード	可能 (ランダム・インクリメント・サインカーブ・共有メモリの中から選択)	
対応言語	日本語、英語、韓国語、中国語 (簡体字/繁体字)	
OPC UA インターフェイス	Profile	Standard UA Server Profile Historical Raw Data Server Facet*4 Historical Data Insert Server Facet*4 Historical Data Update Server Facet*4 Historical Data Replace Server Facet*4 A&C Base Condition Server Facet*4 A&C Refresh2 Server Facet*4 A&C Address Space Instance Server Facet*4 A&C Enable Server Facet*4 A&C Acknowledgeable Alarm Server Facet*4 A&C Alarm Server Facet*4 A&C Exclusive Alarm Server Facet*4 A&E Wrapper Facet*4 Reverse Connect Client Facet
	エンドポイントURL	opc.tcp://<IPアドレスまたはマシン名>:52250
	セキュリティタイプ	None、Sign、SignAndEncrypt
	セキュリティポリシー	None、Basic128Rsa15、Basic256、Basic256Sha256、Aes128Sha256RsaOaep、Aes256Sha256RsaPss
	認証方式	Anonymous、ユーザー認証、X509ユーザー認証
OPC UA Pub/Sub インターフェイス*6	Transport Profile	http://opcfoundation.org/UA-Profile/Transport/pubsub-udp-uadp
OPC DA インターフェイス	タイプ	サーバー/クライアント
	PROG.ID	Takebishi.Dxp.7
	OPC Item ID	デバイス名、グループ名、タグ名をデリミタで区切り指定
SuiteLink*2	アプリケーション名	任意 (デフォルトは「DXPV7」)
	トピック名	任意 (デフォルトはデバイス名「Device1」等)
HTTP(S) クライアント (Ver.1.1)	HTTP認証	なし、Basic認証、Digest認証、OAuth2.0認可(ROPCのみ)
	HTTPメソッド	GET、PUT、POST、DELETE、OPTIONS、HEAD、TRACE
	プロキシサーバー	可 (ユーザー名/パスワード認証も可)
MQTT(S) クライアント (Ver3.11)	送受信方式	Publish
	プロトコル	TCP (WebSocketには非対応)
	認証	ユーザー名/パスワード、TLS認証
	その他の対応機能	QoS0/1/2、Retain/Will、TLS/SSL

*1 Windows10 Home Editionでは、Windows Updateのタイプが“Current Branch”固定となる(アップデートが自動的に行われる)為、Pro Edition以上を推奨します。

*2 次の接続機能は64ビット版では利用できませんので、32ビット版をご利用ください。

- MELSEC EZSocket/GOT接続
- SYSMAC FinsGateway/SysmacGateway/CX-Compolet接続
- TOYOPUC CPUポート接続
- FANUC FOCAS接続
- 安川電機 ロボットコントローラ接続
- 三菱CNC EZSocketNc接続
- SuiteLinkインターフェイス

*3 PLC接続台数に比例して通信パフォーマンスが低下します。PLC10~20台毎にOPCサーバーを分散配置することを推奨します。

*4 該当する機能はプロフェッショナルエディションでのみ使用可能です。

*5 Modbus/TCPサーバー機能、OPC DA/UAクライアント機能はデータソース (機器との接続機能) として提供しています。

*6 ご利用をご希望の場合は別途ご相談ください。

対応機種

以下WEBサイトに、対応機種の一覧を掲載しております。

<https://www.faweb.net/product/opc/plc/supportlist>



各エディションの違い

システム要件に合わせたラインナップをご用意しました。
プロフェッショナル/マルチ/シングル/水道標準プラットフォームの4種類から選択してください。

エディション	プロフェッショナル機能※	アクセス可能な機器	水道標準プラットフォーム連携	旧バージョン (Ver.6) 対応エディション
プロフェッショナル	○	全機種	×	-
マルチ	×	全機種	×	エンタープライズ
シングル	×	1機種	×	アドバンスト
水道標準プラットフォーム	○	全機種	○	-

※ プロフェッショナル機能はMQTT(パブリッシュ)、HTTPクライアント、OPC UA Historical Access、OPC UA Alarm&Condition機能を指します。

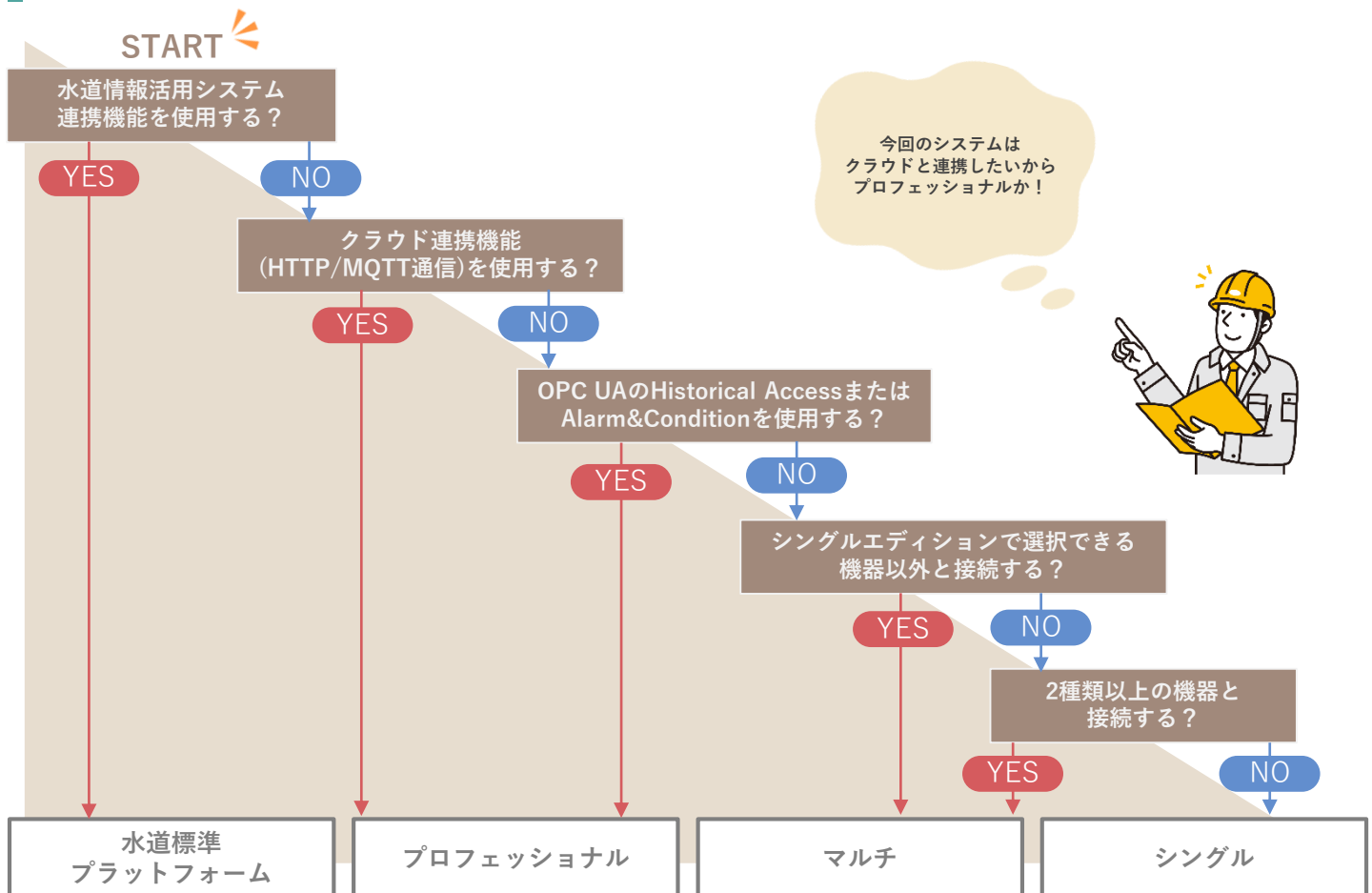
シングルエディションで選択できる機器について

シングルエディションを購入すると、インストール後に下記から1機種選択し通信することができます。
接続する機器により、型式が異なることはありません。

選択可能な機器		
三菱電機 MELSEC iQ-R/Q/L/FX/QnA/Aシリーズ	オムロン SYSMAC-NJ/CJ/CS/CP/CV/Cシリーズ	ジェイテクト TOYOPUC-PC10/PC3J/PC2Jシリーズ
横河電機 FA-M3シリーズ	日立産機 EH/Hシリーズ	シャープ SATELLITE JWシリーズ
富士電機 MICREX-SX/Fシリーズ	パナソニック FP-X/FP7/FP2シリーズ	安川電機 MPシリーズ (MEMOBUS)
LS産電 XGTシリーズ	安川電機 ロボットシミュレータ	キーエンス KVシリーズ
ロックウェル AB ControlLogix (EtherNet/IP)	シーメンス SIMATIC-S7シリーズ	アズビル (山武) CPLプロトコル
Modbus/TCP、Modbus/RTU、Modbus/ASCII (クライアント) ※	ファナック PMCシリーズ	川崎重工業 ロボットコントローラ
OPC DA2.05A/3.0 クライアント機能※		

※ OPC UAクライアント機能、Modbus/TCPサーバー機能は、シングルエディションでは利用できません。
OPC UA/DAクライアント機能、Modbus/TCPサーバー機能は、データソース (機器との接続機能) として提供しています。

エディション選定チャート



ライセンス・保守サービス

ライセンス

ライセンス形態	キータイプ	特徴
買い切り	ハードウェアキー	<ul style="list-style-type: none"> 専用USBキーをPCに挿入して有効化 製品動作時は常にUSBキーの装着が必要
	ソフトウェアキー	<ul style="list-style-type: none"> USBキーなしで動作可能 インターネット経由でライセンスを有効化*
サブスクリプション (更新は年単位)	ソフトウェアキー	<ul style="list-style-type: none"> USBキーなしで動作可能 インターネット経由でライセンスを有効化* 更新時にライセンスの有効化作業が必要

* インターネットに接続できないPCの有効化方法については、製品マニュアルをご確認ください。

各キータイプの比較	ハードウェアキー	ソフトウェアキー
	○ ライセンス有効化作業が簡単	△ インターネットに接続できないPCの場合、 ライセンス有効化作業が複雑
	△ 紛失リスクあり	○ 物理的なキーでないため紛失リスクなし
	△ PCにUSBポートが必要	○ PCにUSBポートは不要

保守サービスについて

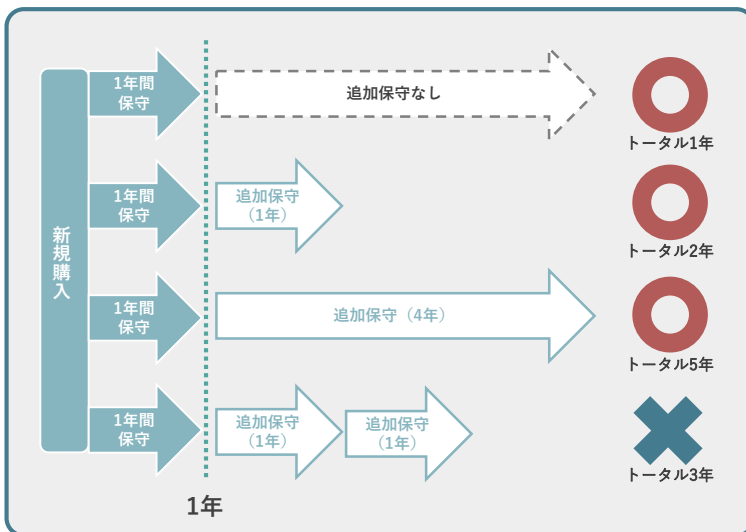
保守サービスのご利用には、**保守サービス期間内であることと、ユーザー情報の登録が必要となります。**
 新規ご購入時には1年間の保守サービスが含まれていますが、2年目以降はオプションとなります。
 サブスクリプション版は1年更新のため、別途オプションで追加保守を購入する必要はありません。

保守サービス内容

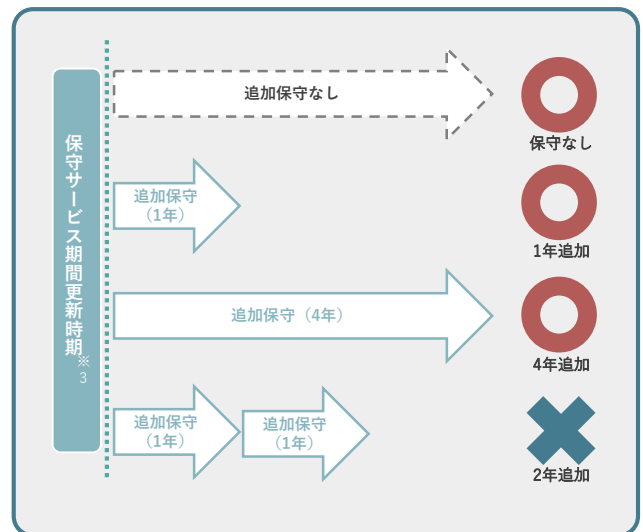
- ◆ご購入後の製品問い合わせサポート*1
- ◆製品のメジャーバージョンアップ*2
(保守期間内にバージョンの1桁目が変わる製品がリリースされた場合、無償でバージョンアップが可能)

追加保守（保守サービス期間の更新）について

- ・製品の新規ご購入時の同時購入、または保守サービス期間更新時期*3に購入が可能
- ・1つの製品シリアル番号につき、1つまで追加保守を購入可能（追加保守は1年または4年）
 例：追加保守（1年）×2で2年は不可。
 追加保守（1年）分の期間満了後、再度追加保守（1年）を購入することは可能



新規ご購入時



保守サービス期間更新時

*1 お問い合わせ時には製品のシリアル番号を確認させていただきます。製品選定など、ご購入前の導入支援は保守サービスに加入していても対応可能です。お問い合わせに当たり、弊社より可能な限りご支援させていただきますが、原因の特定や事象の解決をお約束するものではありません。
 *2 マイナーバージョンアップ（2桁目以降が変わるバージョンアップ）については、保守サービスの加入有無に関係なく無償でバージョンアップが可能です。
 *3 保守サービス期間更新時期は、ユーザー登録者様宛に通知いたします。追加保守購入による保守サービス期間の開始日は、従前の保守期間満了日の翌日とします。

価格表

型式の見方：DXPV7 **A** - **B** - **C** - **D**

A	エディション	PR：プロフェッショナル ML：マルチ SG：シングル WP：水道標準プラットフォーム
B	プロテクト方式 (ライセンス形態) ^{※1}	HW：ハードウェアキー (買い切り) SW：ソフトウェアキー (買い切り) SS：ソフトウェアキー (サブスクリプション) CL：ソフトウェアキー (サブスクリプション、クラウドでの利用)
C	保守・バージョンアップ・ まとめ買い	指定なし：通常製品 RE：サブスクリプション更新 V：バージョンアップ MNT1：追加保守1年 MNT4：追加保守4年 A10：まとめ買い (10本)
D	海外向け ^{※2}	指定なし：国内向け E：海外向け



インストールデータの受け渡しはWEBからのダウンロード方式となります。
メディアが必要な場合は別途「DxpSERVER V7 ソフトウェアメディア (型式：DXPV7-MEDIA)」をご注文ください。

プロフェッショナルエディション

製品名	ライセンス形態	プロテクト方式	型式 ^{※2}	標準価格	
DxpSERVER V7 プロフェッショナル OPCサーバー	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7PR-HW	¥198,000	
	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7PR-SW	¥198,000	
	サブスクリプション (1年)	ソフトウェアキー	DXPV7PR-SS	¥98,000/年	
	サブスクリプション (1年) (クラウドでの利用)	-	DXPV7PR-CL	別途お問い合わせ	
	更新	サブスクリプション (1年)	ソフトウェアキー	DXPV7PR-SS-RE	¥98,000/年
	更新	サブスクリプション (1年) (クラウドでの利用)	-	DXPV7PR-CL-RE	別途お問い合わせ
	まとめ買い (10本)	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7PR-HW-A10	¥1,850,000
	まとめ買い (10本)	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7PR-SW-A10	¥1,850,000
	追加保守 (1年) ^{※3}	-	-	DXPV7PR-MNT1	¥38,000
	追加保守 (4年) ^{※3}	-	-	DXPV7PR-MNT4	¥148,000

マルチエディション

製品名	ライセンス形態	プロテクト方式	型式 ^{※2}	標準価格	
DxpSERVER V7 マルチ OPCサーバー	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7ML-HW	¥128,000	
	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7ML-SW	¥128,000	
	バージョンアップ (対象：Ver.3-6のエンタープライズエディション)	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7ML-HW-V	¥64,000
	バージョンアップ (対象：Ver.3-6のエンタープライズエディション)	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7ML-SW-V	¥64,000
	まとめ買い (10本)	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7ML-HW-A10	¥1,150,000
	まとめ買い (10本)	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7ML-SW-A10	¥1,150,000
	追加保守 (1年) ^{※3}	-	-	DXPV7ML-MNT1	¥28,000
	追加保守 (4年) ^{※3}	-	-	DXPV7ML-MNT4	¥108,000

シングルエディション

製品名	ライセンス形態	プロテクト方式	型式 ^{※2}	標準価格	
DxpSERVER V7 シングル OPCサーバー	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7SG-HW	¥68,000	
	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7SG-SW	¥68,000	
	バージョンアップ (対象：Ver.3-6のスタンダード/アドバンストエディション)	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7SG-HW-V	¥34,000
	バージョンアップ (対象：Ver.3-6のスタンダード/アドバンストエディション)	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7SG-SW-V	¥34,000
	まとめ買い (10本)	買い切り	ハードウェアキー	DXPV7SG-HW-A10	¥660,000
	まとめ買い (10本)	買い切り	ソフトウェアキー	DXPV7SG-SW-A10	¥660,000
	追加保守 (1年) ^{※3}	-	-	DXPV7SG-MNT1	¥14,000
	追加保守 (4年) ^{※3}	-	-	DXPV7SG-MNT4	¥54,000

水道標準プラットフォームエディション

製品名	ライセンス形態	プロテクト方式	型式	標準価格
DxpSERVER V7 水道標準プラットフォーム OPCサーバー	サブスクリプション (1年) (クラウドでの利用)	-	DXPV7WP-CL	¥298,000/年
	更新	サブスクリプション (1年) (クラウドでの利用)	DXPV7WP-CL-RE	¥298,000/年

その他メニュー

製品名	ライセンス形態	プロテクト方式	型式	標準価格
DxpSERVER V7 ソフトウェアメディア	-	-	DXPV7-MEDIA	¥10,000
DxpSERVER V7 ライセンスキー交換 (ハードウェアキー⇄ソフトウェアキー)	-	-	DXPV7-LICCHG	¥20,000


※1 ライセンス形態：サブスクリプション (1年) はプロフェッショナルエディション、水道標準プラットフォームエディションのみです。

※2 海外向けの場合は各型式の後ろに「-E」を付けてください。ソフトウェアの表示言語は別途ソフトウェア画面から選択できます。
対応言語：日本語、英語、韓国語、中国語 (簡体字/繁体字)

※3 保守サービス期間更新時に追加保守を購入する場合は、製品のシリアル番号が必要となります。保守サービスの詳細についてはP.10をご覧ください。



 **TAKEBISHI** 〒615-8501
株式会社 **たけびし** 京都市右京区西京極豆田町29

技術サポートダイヤル 

075-325-2261 受付時間 9:00~17:00
(土日祝除く弊社営業日)

HP : <https://www.faweb.net>

YouTube : <https://www.youtube.com/@faweb>